

●香川県告示第68号

瀬戸内海環境保全特別措置法（昭和48年法律第110号）第5条第1項の規定に基づく特定施設の設置の許可の申請があったので、同条第4項の規定によりその概要を次のとおり告示する。

なお、この特定施設を設置することが環境に及ぼす影響についての調査の結果に基づく事前評価に関する事項を記載した書面を次のとおり縦覧に供する。

平成29年3月7日

香川県知事 浜 田 恵 造

1 申請の概要

(1) 申請者の住所及び名称並びに代表者の氏名

東京都千代田区丸の内1丁目1番1号

三菱レイヨン株式会社 取締役社長 越智 仁

(2) 事業場の所在地及び名称

坂出市番の州町1番地

三菱レイヨン株式会社 坂出炭素繊維工場

(3) 特定施設に関する事項

設置しようとする特定施設

種	類	アルミナ繊維の製造の用に供する廃ガス洗浄施設	
能	力	①②6,600m ³ /時 2基 ③～⑤8,800m ³ /時 3基	
工 期 等	工事着手予定年月日	既設	
	工事完成予定年月日	既設	
	使用開始予定年月日	許可後	
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		24時間連続使用	
排出される 汚水等の汚 染状態	項 目	通 常	最 大
	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)	①～⑤14,000	①～③20,000 ④⑤49,000
排出される汚水等の量 (m ³ /日)		①444、②～⑤450	①446、②～⑤456

(4) 汚水等の処理施設に関する事項

種	類	①活性汚泥処理設備、②活性炭処理設備 ③脱アンモニアストリッピング設備			
能	力	①3,360m ³ /日、②14,500m ³ /日、③75m ³ /時			
汚水等の処理方式		①散気方式、②砂ろ過・活性炭吸着 ③アンモニアストリッピング法			
工 期 等	工事着手予定年月日	既設			
	工事完成予定年月日	既設			
	使用開始予定年月日	既設			
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		24時間連続使用			
処理前 及び処	項 目	処 理 前		処 理 後	
		通 常	最 大	通 常	最 大

理後の 汚水等 の汚染 状態	水素イオン濃度	9.0	9.3	9.0	9.3
	化学的酸素要求量 (mg/L)	5,400	6,500	135	300
	浮遊物質 (mg/L)	80	100	100	400
	窒素含有量 (mg/L)	5,000	6,000	800	900
	りん含有量 (mg/L)	5	7	1.5	3.0
	フェノール (mg/L)	1,200	1,900	0.1	0.2
	シアン化合物 (mg/L)	100	140	2	4
排出される汚水等の量 (m ³ /日)		2,900	3,200	13,100	14,500

種	類	沈殿池			
能	力	50m ³ /時			
汚水等の処理方式		自然沈降除去・中和			
工 期 等	工事着手予定年月日	既設			
	工事完成予定年月日	既設			
	使用開始予定年月日	既設			
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		24時間連続使用			
処理前 及び処 理後の 汚水等 の汚染 状態	項 目	処 理 前		処 理 後	
		通 常	最 大	通 常	最 大
	水素イオン濃度	6.5~8.5	6.5~8.5	6.5~8.5	6.5~8.5
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	10	20	10	20
	化学的酸素要求量 (mg/L)	10	20	10	20
	浮遊物質 (mg/L)	15	30	12	25
	窒素含有量 (mg/L)	1	2	1	2
	りん含有量 (mg/L)	0.5	1	0.5	1
	シアン化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	ND
	水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	ND
	ほう素及びその化合物 (mg/L)	ND	ND	ND	ND
排出される汚水等の量 (m ³ /日)		350	400	350	400

種	類	汚水処理施設
能	力	6.7m ³ /時
汚水等の処理方式		凝集沈殿・砂ろ過・活性炭吸着
工	工事着手予定年月日	既設

期 等	工事完成予定年月日	既設			
	使用開始予定年月日	既設			
使用時間間隔及び1日当たりの 使用時間		24時間連続使用			
処理前及び 処理後の汚 水等の汚染 状態	項 目 ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)	処 理 前		処 理 後	
		通 常	最 大	通 常	最 大
排出される汚水等の量 (m ³ /日)		126	150	126	150

(5) 排出水の汚染状態及び量

区 分		排 水 口 No. 1	
排水 の汚染 状態	項 目	通 常	最 大
	水素イオン濃度	8.0~8.2	8.0~8.2
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	8.2	20
	化学的酸素要求量 (mg/L)	8.2	20
	浮遊物質量 (mg/L)	11	25
	窒素含有量 (mg/L)	50	60
	りん含有量 (mg/L)	0.5	1
	フェノール類含有量 (mg/L)	ND	ND
	シアン化合物 (mg/L)	ND	0.2
	ノルマルヘキサン抽出物質含有 量 (mg/L)	0.2	0.5
	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)	0.0014	0.0030
排水の量 (m ³ /日)	94,520	104,240	

区 分		排 水 口 No. 2	
排水 の汚染 状態	項 目	通 常	最 大
	水素イオン濃度	8.2~8.3	8.2~8.3
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	8.1	20
	化学的酸素要求量 (mg/L)	8.1	20
	浮遊物質量 (mg/L)	12.9	25
	窒素含有量 (mg/L)	49	60
	りん含有量 (mg/L)	0.49	1
	フェノール類含有量 (mg/L)	ND	ND
	シアン化合物 (mg/L)	ND	0.2
	ノルマルヘキサン抽出物質含有 量 (mg/L)	0.2	0.5
ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)	0.0017	0.0039	
排水の量 (m ³ /日)	76,410	84,100	

区 分		排 水 口 No. 6	
排水水 の汚染 状態	項 目	通 常	最 大
	水素イオン濃度	7.5~8.6	7.5~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	10	15
	化学的酸素要求量 (mg/L)	10	15
	浮遊物質質量 (mg/L)	10	15
	窒素含有量 (mg/L)	2	4
	りん含有量 (mg/L)	0.1	0.5
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/L)	0.5	2
	大腸菌群数 (個/cm ³)	1,000	2,000
	ふっ素及びその化合物 (mg/L)	5	8
排水水の量 (m ³ /日)	3,073	4,647	

区 分		排 水 口 No. 7	
排水水 の汚染 状態	項 目	通 常	最 大
	水素イオン濃度	7.5~8.6	7.5~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	10	15
	化学的酸素要求量 (mg/L)	10	15
	浮遊物質質量 (mg/L)	10	15
	窒素含有量 (mg/L)	2	4
	りん含有量 (mg/L)	0.1	0.5
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/L)	0.5	2
	大腸菌群数 (個/cm ³)	1,000	2,000
	ふっ素及びその化合物 (mg/L)	5	8
排水水の量 (m ³ /日)	140	140	

区 分		排 水 口 No. 9	
排水水 の汚染 状態	項 目	通 常	最 大
	水素イオン濃度	6.5~8.5	6.5~8.5
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	10	20
	化学的酸素要求量 (mg/L)	10	20
	浮遊物質質量 (mg/L)	12	25
	窒素含有量 (mg/L)	1	2
	りん含有量 (mg/L)	0.5	1
	大腸菌群数 (個/cm ³)	1,000	2,000
	シアン化合物 (mg/L)	ND	ND
	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物 (mg/L)	ND	ND

	ほう素及びその化合物 (mg/L)	ND	ND
排水水の量	(m ³ /日)	350	400

区 分		排 水 口 No. 25	
排水水の汚染状態	項 目	通 常	最 大
	水素イオン濃度	5.8~8.6	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	10	20
	化学的酸素要求量 (mg/L)	10	20
	浮遊物質量 (mg/L)	5	15
	窒素含有量 (mg/L)	10	20
	りん含有量 (mg/L)	1	1.5
	大腸菌群数 (個/cm ³)	3,000以下	3,000以下
	排水水の量 (m ³ /日)	60	65

他に排水口が23箇所（うち雨水専用18箇所）ある。

2 縦覧の期間及び場所

(1) 期間

平成29年3月7日から同月28日まで

(2) 場所

香川県環境森林部環境管理課

坂出市市民生活部共働課